

血液内科からの研究に関するお知らせ

研究のためカルテの情報を使用させて頂いています

◎対象となる患者さん: 特発性血小板減少性紫斑病、再生不良性貧血、
多発性骨髄腫、急性白血病、悪性リンパ腫の患者さん

1、研究の題名 『血液疾患における MAIT 細胞の寄与とその機能探索』

主管施設名: 九州大学大学院医学研究院病態制御内科学

研究期間 : 2021 年 1 月 19 日 ~ 2025 年 3 月 31 日

2、研究の目的

Mucosal-associated invariant T (MAIT)細胞は、ヒト末梢血 T 細胞の 1-10%を占める細胞集団です。結核、自己免疫疾患、担癌患者さんにおいて MAIT 細胞数の変動が報告されており感染防御、免疫制御やがん免疫への関与が推測されていますが、その生理学的意義は未だ明らかになっていません。

一部の血液疾患においても、末梢血 MAIT 細胞が減少しているという報告があり疾患発症への関与が考えられるため、MAIT 細胞の増減と疾患発症・増悪との相関を明らかにすることは、病気の理解や新規治療法の開発につながると考えられます。

本研究は、血液疾患における MAIT 細胞の末梢血中/骨髄中の数と疾患発症の関係について調べ、また将来的には MAIT ターゲットとした治療法の開発を目指すものです。

3、以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

対象期間 : 2019 年 4 月 1 日 ~ 2025 年 3 月 31 日

4、本研究で使用する情報について

本研究に関して診療記録から以下の情報を取得し、他施設へ提供いたします。

病名、年齢、性別、身長、体重、血液検査結果(末梢血白血球数、末梢血赤血球数、末梢血ヘモグロビン値、末梢血ヘマトクリット、末梢血血小板数、網状赤血球数、血清総蛋白値、血清アルブミン値、血清AST値、血清ALT値、血清LDH値、血清ALP値、血清総Bil値、血清BUN値、血清Cr値、血清Na値、血清K値、血清Cl値、血清Ca値、血清CRP値、血清sIL-2R値、血清フェリチン値)、骨髄染色体検査結果(G-band, FISH)、骨髄検査所見、骨髄フローサイトメトリー検査結果、病理組織検査結果

<本研究では以下の試料も他施設に提供する場合があります>

血液検査または骨髄検査の残余検体

5、取得情報の利用範囲

<共同研究施設における研究組織>

- ・主管施設名:九州大学大学院医学研究院病態制御内科学 教授 小川 佳宏
- ・共同研究施設:国立病院機構九州がんセンター 血液内科・細胞治療科
部長 末廣 陽子

6、本研究の責任者

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報等の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様責任を持ちます。

<飯塚病院>

研究責任者:飯塚病院 血液内科 白土 基明

<共同研究施設における研究組織>

研究責任者:九州大学大学院医学研究院病態制御内科学 教授 小川 佳宏

7、対象となる患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、不利益を被ることは一切ございません。どうぞ、ご安心ください。

また、この研究の計画書を研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

(連絡先) 0948-22-3800(代表) (担当者名) 血液内科 白土 基明